



Bananacoin:
クラウドファンディングによる
ラオス（ヴィエンチャン都）のバナナ製造拡大

目次

概要	3
1. プロジェクトの概要	4
2.1. 業界の発展状況	5
2.2. ターゲットマーケット	6
2.3. 競争	7
3. プロジェクトの説明	7
3.1. チームと経験	7
3.2. プロジェクト開発戦略	9
3.3. リスク・アセスメント	10
3.4. 技術的・経済的メリット	11
3.5. 財務諸表	12
4. 投資誘致	13
結論	15
参考文献	16

概要

Bananacoin は、ラオスでのバナナ栽培に 3 年以上の経験を持っている専門家達のコンソーシアム（共同事業体）によって立ち上げられたプロジェクトです。

ブロックチェーン技術の長所を実際のビジネス用途に適用することのできるソフトウェア開発者と弁護のコンサルティングを受けています。

このプロジェクトの目的は、バナナの製造や供給に関する投資と輸出に関する根本的な改革です。

本件の創始者は一つの目標を掲げています – このビジネス拡大過程の非中央集権化と、それを伝統的な金融機関のフレームワークから外すことです。

ブロックチェーンアプリで成功し稼働しているものは多くありません。バナナコインは世界的なコモディティマーケットでブロックチェーンを広く知らしめることになります。

バナナコインはブロックチェーン（**Ethereum**）を使用し、バナナ輸出時の価格と同価値のトークンを発行します。

トークンは世界的に自由に取引が可能で、投資家にはコモディティマーケットへの真の参加機会を提供します。

1. プロジェクトの概要

1 プロジェクトの概要

Uber がタクシー業界に革命を起こし、Upwork がフリーランス業界を次のレベルに引き上げたように、

バナナコインは世界のバナナ生産の根本的な改革を目指すマルチブロックチェーンプロジェクトです。

とりわけ創始者は製品の輸出に関して、財務的・経済的な要素を導入し、誰にでもわかりやすい工程を作成しました。

バナナコインは実績多数の ICO モデルを採用します。本プロジェクトでは支援者が事業拡大のために投資を行うと ICO 後にトークンが生成され、

18 か月後にトークンの価値が 2 倍以上になります。

プロジェクトの本質は、ラオスのビエンチャンでのバナナ製造を 3.6 倍（面積）に拡大し、

製造地の拡大により計画された期間中の中国市場への販売を 360% 増やすことを目標としています。

またその目標達成のために次の戦略的イニシアティブを履行します。

- バナナコインの発行と販売、名目上 0.5USD（1 トークン当たりの名目上価格）。

これは 1 キログラムあたりのバナナの価格に関係しています。

- 調達した資金で土地の購入と 18 カ月に及ぶ生産の準備

- バナナの実産と販売

- バナナコインをクリプトコモディティの売り上げとして紹介する

- トークンの買戻し。18 カ月で 2 倍の保証

- 中期の見通しー最大 1000 ヘクタールの生産地拡大と農業系アジアファンドの事業の履行

バナナコインプロジェクトに必要な投資額

- 1) 1 倍の生産地拡大 — 2,035,000 USD
- 2) 2 倍の生産地拡大 — 4,070,000 USD
- 3) 3 倍の生産地拡大 — 6,105,000 USD
- 4) 3.6 倍の生産地拡大 — 7,326,000 USD

2. 業界の概要

2.1. 業界の発展状況

国際連合食糧農業機関（FAO）の情報によると、2005年にルアンナムター県にバナナ栽培所が作られたことがラオスにおけるバナナの商業生産の始まりとなった。

2014年にはバナナ栽培総合面積は22,920ヘクタールとなった。

2016年にはバナナの輸出量は約倍に拡大した。

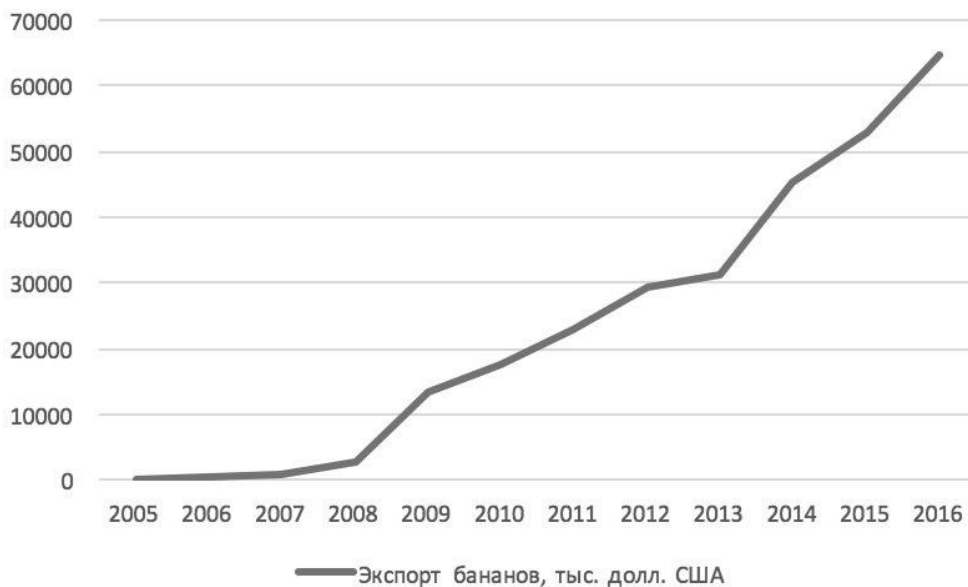


図 1－ ラオスからのバナナ輸出量

FAOによればバナナの産地はラオス前期にあります。多数は中央部（52%）と南部（31%）に位置されています。北部は17.2%にとどまります。

現在ラオス農業の2015－2020年度の発展戦略でバナナが主な輸出品の1つとして定められています。

この10年間に個人農園・私立農業団体・コンセッション契約上の指定管理者などのあらゆるバナナ生産の仕方が登場しました。

ラオス商工省のレポートによれば、多額の投資がバナナの生産を拡大させています。ICOによる投資はラオスでは広く行われておらず、ユニークで革新的な投資誘致法として見られている。

2.2. ターゲットマーケット

ラオス商工省の最新のレポートによると主なバナナ輸出マーケットは中国とタイである。対中国輸出は急速に増加したため、対タイ輸出から舵を切ることとなった。対中国輸出は 2011－2012 年度にバナナの総輸出量の 42%、2014－2015 年度に 88%にまで上げて以来、上昇をし続けている。この増加は 2012 年にラオスと中国の間で交わされた、通関、安全性と品質管理に関する条約が結ばれたことが関係している。



絵1- ーゲットマーケット

主な競争相手はカンボジア、ベトナム、ミャンマーで、私たちが狙っているマーケットは天候的な理由により中国とタイに絞られる。

2.3. 競争

投資メリットの視点から、ラオスのバナナ農園に投資熱心な中国は私たちの主な競合となる。

ラオスの最初のバナナ栽培所は **2010** 年に開始された。今ではバナナは国の主要な輸出品目となった。

しかし北部のボケオ件では農薬仕様に関する違反により **18** の中国資本のバナナ園の操業を停止している。この状態は維持される見通し。

またベトナムも重要な競合である。ベトナムの農業・農村開発省が、毎年バナナの生産量は約 **140** 万トンであり、そのうちの大半が中国市場に輸出されていると公表している。しかし、**1965** 年—**1973** 年のベトナム戦争の弊害として土地に多くの化学物質が残留しているため、ベトナムから輸出されたバナナは最低価格で売られている。

カンボジアも潜在的な競合となる。とくに中国は **2014** 年にサインされた食品安全プロトコルによりカンボジアからの輸入を増やすことを計画している。

3. プロジェクトの説明

3.1. チームと経験

現在までに弊社は既に **100** ヘクタールでのバナナの栽培に成功しています。専門家の手助けによりビエンチャンの河川の氾濫原に位置する豊かな土地を入手しました。氾濫原に生産拠点を持つメリットは、土地の肥沃さのほか、低価格化な給水です。

当地でバナナ栽培を行う主な優位性

- 高い平均気温
- 沃土（赤土）
- 安い水源
- 高くない電源

効率的な栽培におけるよくある問題は、一か所に集中した土地の確保です。

20 ヘクタールほどの点在する土地を見つけることは可能ですが、

効率のためには **200** ヘクタールの土地が必要です。

弊社の場合は既存の土地も含め、**1** つの谷にある **8,000** ヘクタールの土地を購入して使うことができます。

製造支援のため、**100** ヘクタールあたり **6** 人の中国人支援者を雇用します。

レディ・フィンガーバナナの苗木を中国の専門店から購入します。

レディ・フィンガーバナナは果実の長さが **7 - 9cm** ほどの小型バナナです。

皮は淡黄色、薄く、果肉はやわらかくて濃厚な甘みを持っています。

この種の特徴は他の種より値段が高く、中国で最大の需要があります。

必要な肥料はタイで購入します。

乾季の灌水と肥料の使用量は土壌とバナナの状態によって決めます。
収穫した後は、状態の良い新芽（図2）だけを選別し、次世代のバナナとして利用します。



絵2－バナナの良い新芽

バナナコインのチームは連帯感のある、物好きな人たちでビジネス開発の分野で成功した経験があります。

チームはメンバーは

Dobrovolsky Oleg, 53 歳、ロシアの企業家で慈善家。現時点で 5 年以上に渡ってラオスで農業に携わっている。本プロジェクトでの役割は本プロジェクト内の全部門間の連携です。フルタイム

Bychkov Alexander, 35 歳。2000 年代から卸小売の企業をゼロから立ち上げた経験がある。本プロジェクトのマーケティングとコミュニケーション担当者。

Mr. Prasan Sangsatjatham, 41 歳、プロジェクトのシニア農学者。カセサート大学（バンコク、タイ）熱帯農学部を卒業した後数年にわたってタイでバナナを栽培していた。家族もタイで大きい栽培所を保有しており、根っからの農家人である。

Magomedov Alexander, 63 歳、ラオスの暮らしはもう 17 年目。ロシアへ 12 年間の銘木輸出の経験を持っている。

この 3 年間バナナなどのフルーツの栽培と輸出に関わっている。ラオス語もぺらぺらで、弊社の土地が位置しているヴィエンチャン都の知事と親しい関係。

本プロジェクトでは効率的な栽培作業を担当。

Mazutov Dmitry,

中国、四川省に弊社の代表者。英語と中国語の翻訳者の資格を持っている貿易の専門家。遼寧大学（瀋陽市）で教育実習を行った。

8年間にわたり支店長や取締役などを歴任し、供給、調達、売れ行き、物流、通関、財務管理、翻訳・通訳などの幅広い知識と経験を持っている。

本プロジェクトでは製品のマーケティング担当。弊社では製造から販売にかけて全プロセスでの取引関係の調整をしている。

Peter Peng,

1万ヘクタールの灌漑地を有している Oren Irrigation Equipment Ltd.の社長。

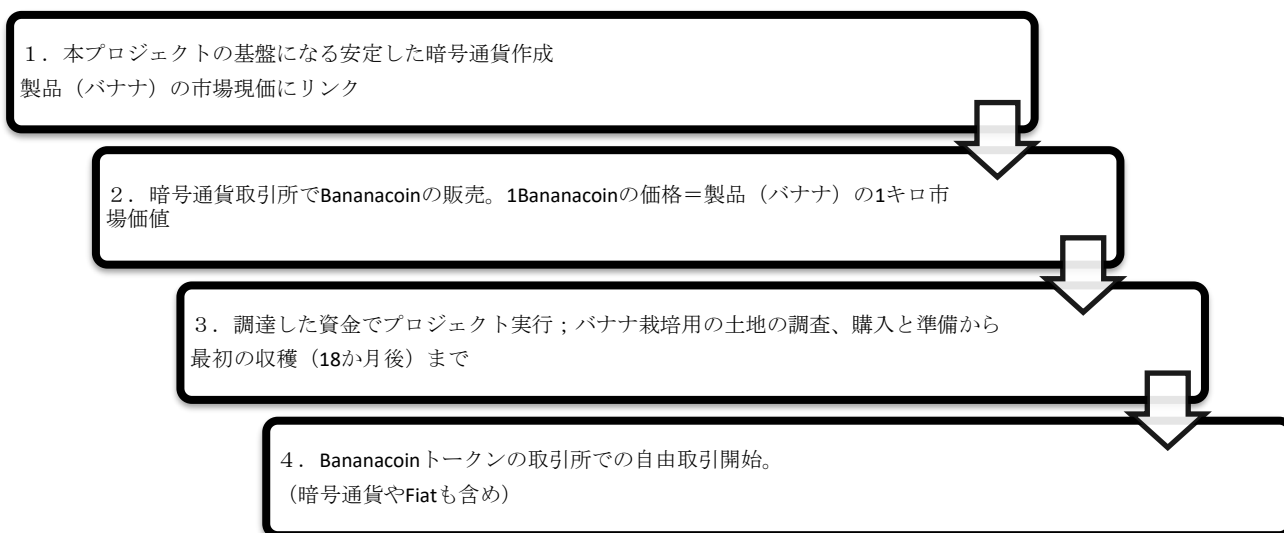
弊社は灌漑、農業工程自動化、設備販売、従業員教育を担当。

3.2. プロジェクト開発戦略

開発計画は2つに分類できる

- 1) 短期戦略；最大 360 ヘクタールへの生産地拡大
- 2) 長期戦略；最大 1,000 ヘクタールへの生産地拡大と財産譲渡などで大手の国際機関や地域組織基金との協力

短期計画は以下の通り進めます（絵3）：



絵3. プロジェクトの主な段階

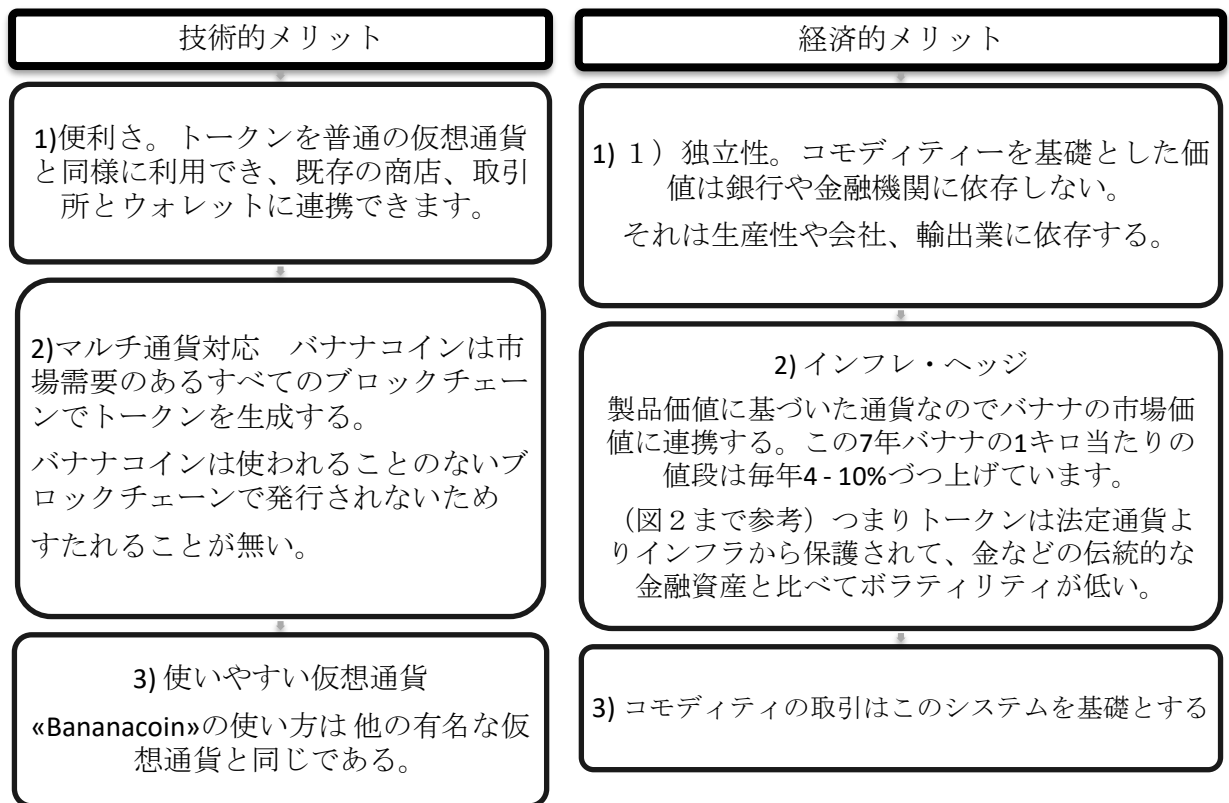
3.3. リスク・アセスメント

本プロジェクトのリスクは以下の通りです。

表. 2 –*Bananacoin* プロジェクトのリスク表:

リスク名	減少方法
高い競争度	生産に関しての I C O は珍しく世界的にも行われていませんが、その技術導入とオーガニック栽培は他の栽培所に対して優位になります。 ラオスで栽培されたバナナは工場から発送して 3 日以内に中国の市場に到着。弊社のバナナはサイズのばらつきや温度変化で発生する黒ずみがないので、他の国の物に比べて需要が高い。
環境リスク (新パナマ病感染)	FAO が推薦した推薦した新パナマ病予防方法であるオーガニックファームを作る予定。オーガニックファームというのは、ほかの農園から離れたバナナ園を意味する。生産地を探すときに必ず土壌の調査を行い、菌の有無を確認する。生産に利用する可能性のある土地は原生林で、今まで一度も農業に使われていない。FAO の情報によると、殺虫剤と農薬の使用は新パナマ病への抵抗を下げるので、使用料をできるだけ削減したい。
政治的なリスク (殺虫剤、農薬、化学肥料の使用制限の導入)	ラオスの農業における農薬使用規則を徹底。 中国とベトナムの関係とは反対に、ラオスと中国は友好関係が築かれているのでラオスからの輸入量工場の可能性が高い。
栽培場所の地理的条件	海に面していると風が大きな危険因子となる。海岸線から 150 キロにわたって台風が発生する恐れがある。風がバナナの葉を散らし、木は病気がちにあり生産性は下がる。しかし弊社の農園はビエンチャンに位置し、山間部にある氾濫原なので、台風はもちろん強風さえ発生しないおかげで自然災害のリスクを避けることができる。

3.4. 技術的・経済的メリット



絵 4 - 技術的・経済的のメリット

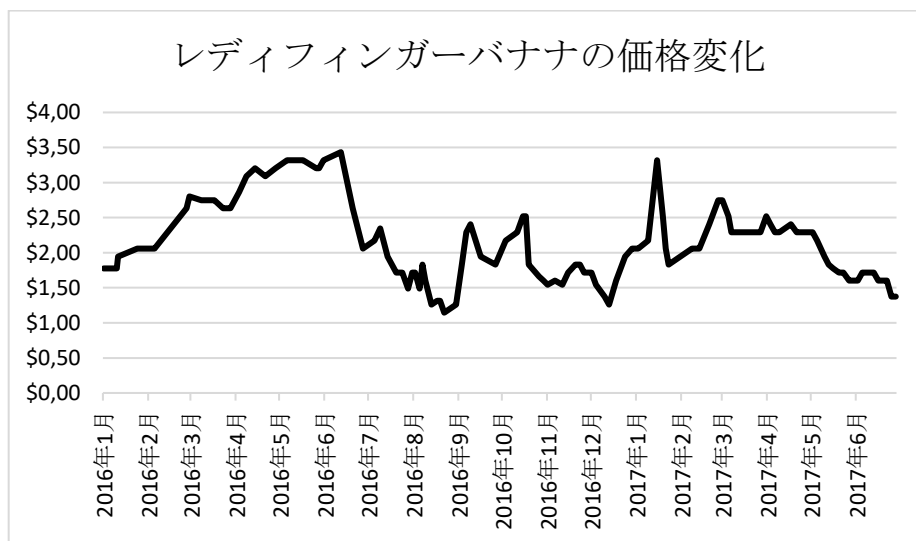


図2 - 特定期間のバナナ1キロあたりの価格

中国の成長市場を相手都市、ラオスの良好な天候で、フィンガー・レディー種の栽培はビジネスとしてポテンシャルを秘めていて、急速な投資リターンを期待できる。現状のバナナ不足は3万ヘクタールまでの栽培面積で生産した場合売れ行きが保証されている。バナナの寿命を過ぎた場合はパイナップルやマンゴーなどの似たような利益率のある農作物に一時的に交代が可能。中国は農用地不足と消費の上昇が見られている状況で、需要を満たすために果物を輸入するしかないことは間違いありません。

3.5.財務諸表

本プロジェクトへの投資の魅力は以下の表に提示されています(栽培面積が 360 ヘクタールまでの面積で、7324 万 USD を調達できた積極的な場合)。

年	1	2	3	4	5	6	7
投資量	\$7324,0						
初期費用							
小作(+3%)		\$189,8	\$195,5	\$201,3	\$207,4	\$213,6	\$220,0
労働費		\$1320,0	\$1320,0	\$1320,0	\$1320,0	\$1320,0	\$1320,0
肥料代	\$370,6	\$370,6	\$370,6	\$370,6	\$370,6	\$370,6	\$370,6
電気代	\$79,4	\$79,4	\$79,4	\$79,4	\$79,4	\$79,4	\$79,4
梱包と回送	\$1323,5	\$1323,5	\$1323,5	\$1323,5	\$1323,5	\$1323,5	\$1323,5
税金無しの合計	\$9097,6	\$3283,3	\$3289,0	\$3294,9	\$3300,9	\$3307,1	\$3313,5

バナナ販売収入 \$16272, 0 \$16 272, \$16272,0 \$16272, 0 \$16272,0 \$16272,0 \$16272,0

税金無しのキャッシュフロー \$7174,4 \$12988,7 \$12983,0 \$12977,2 \$12971,1 \$12964,9 \$12958,5
累積キャッシュフロー \$7174,4 \$20163,1 \$33146,2 \$46123,3 \$59094,4 \$72059,3 \$85017,8

表 3－栽培面積が 360 ヘクタールのプロジェクト出資

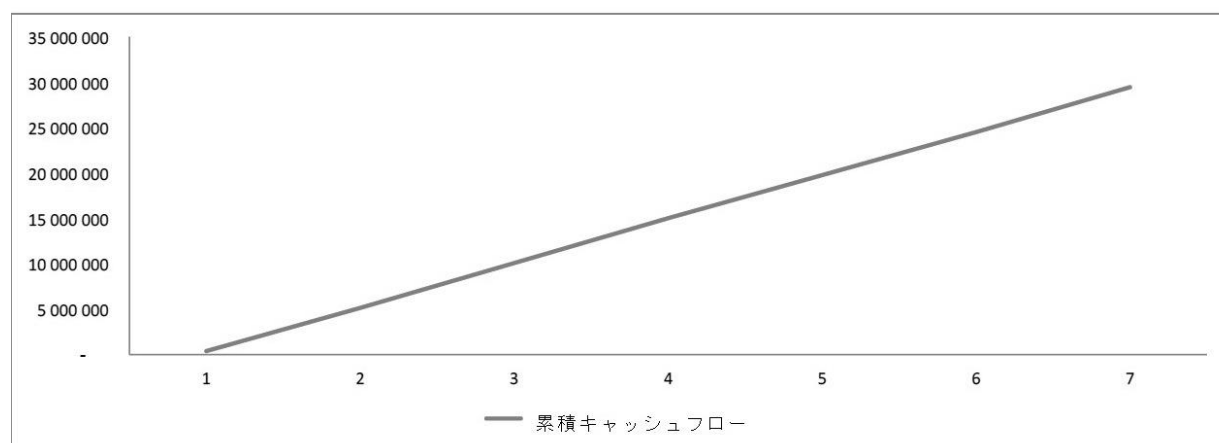
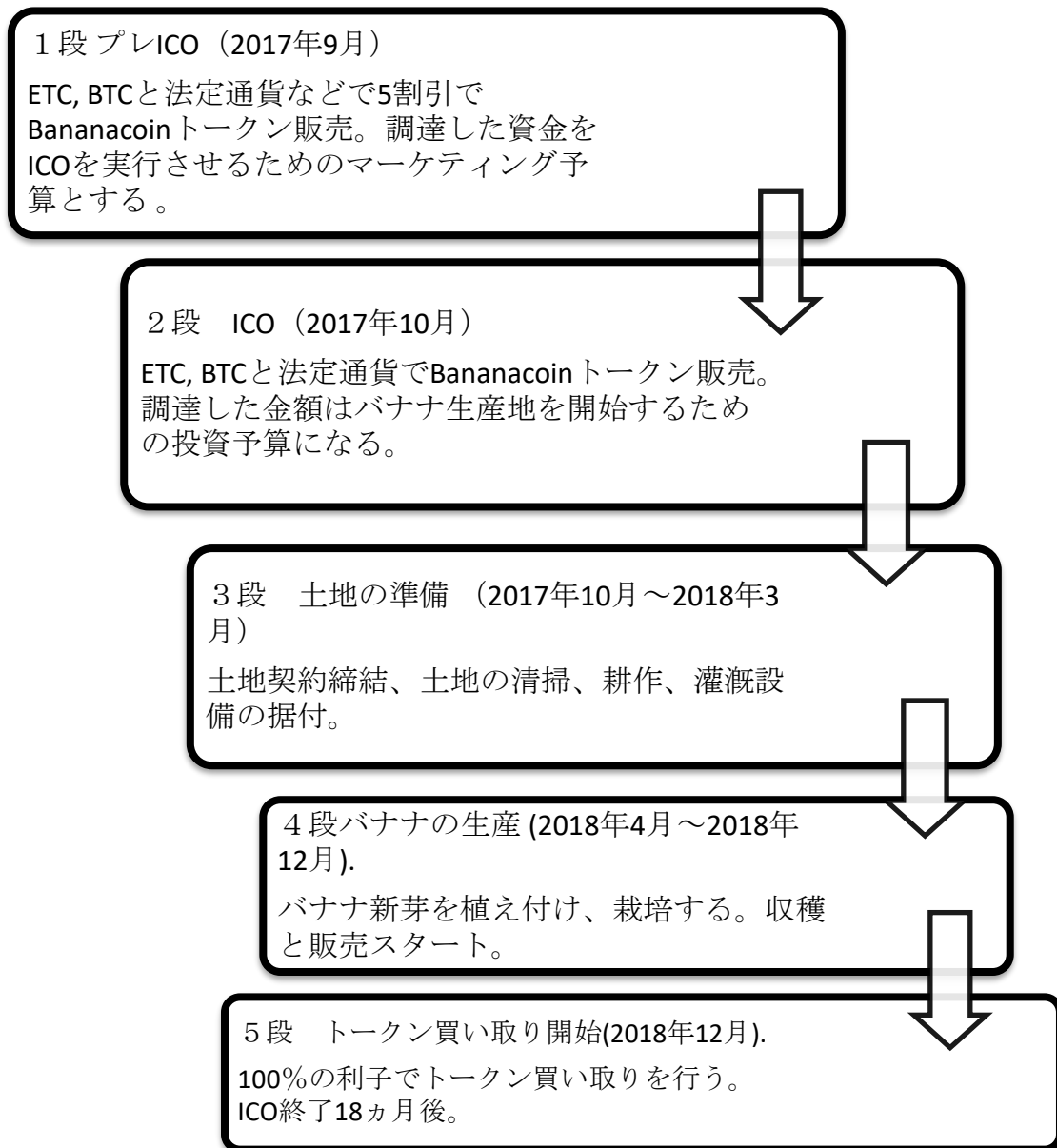


図 3－キャッシュ・フロー

ゆえに、7324 万 USD の投資を誘致できた場合累積キャッシュフローは プロジェクト実行 2 年目 2,3 倍、3 年目 1,6 倍、4~7 年目に毎年 1,3 倍上昇する見通し。スタートの投資額は第一年に 9097,6 万 USD、2~7 年に 32982,2 万 USD をもって、バナナ販売年収が 1627,2 万ドルになる。

4. 投資誘致

投資誘致の主な段階は以下の図に説明されています。



絵5－投資の誘致と実現の工程

投資する目標：月に**5,5%**の利子が付き、取引所で自由に売買可能

Bananacoin トークンは、高い需要（商品消費の**5 位**）のコモディティ（バナナ）の価格で保障されている

BananaCoin に投資する理由

中国におけるバナナの消費量は1年に1300万トン。最近の8年間で12倍上上昇し、景気と消費が伸び続くにつれてバナナの消費量も上げている一方です。

しかも、開発途上国ではバナナが廉価であるため、経済危機の時もバナナの消費量の減少は少ない。

投資家は、**Bananacoin** トークンを買くと、将来高値で売ることのできるオプションを手にすることが出来る

中期計画として、アジアにある農業基金に産地 1000 ヘクタール拡大してもらう予定です。

結論

Bananacoin プロジェクトは、収入を保障し、バナナ産業に革新をもたらすブロックチェーン技術と仮想通貨の元で作られた金融商品を手に入れた投資家を対象している。本プロジェクトは **ICO** であり、バナナの 1 キロの商品価格で保障された **Bananacoin** トークンの販売を行う。

商品価格に基いた仮想通貨は、経済の実態とブロックチェーン技術のおかげで実体経済の基盤と代替投資源になる、と弊社は信じています。

Bananacoin プロジェクトの主な特徴:

- 1) 投資家に **Bananacoin** トークンを発行；
- 2) **ICO** 中に調達した資金で産地を **360ha** に増やす；
- 3) 18 ヶ月後バナナの販売量上昇とバナナの 1 キロあたりの価格変化によって **Bananacoin** トークンの値段は向上する見通し；
- 4) **Bananacoin** トークン取引開始。有名な仮想通貨取引所への上場

参考文献

1. Внешняя торговля Лаоса [Электронный ресурс] // URL: <http://trade.nosis.com/ru/Comex/Import-Export/Laos/bananas--peel-of-citrus-fruit-or-melons-including-watermelons-fresh-frozen-dried-or-provisionally-pr/LA/0803> (参考日付 2.07.2017)。
2. Всемирный форум по бананам (ВФБ) <http://www.fao.org/world-banana-forum/ru/> (参考日付 2.07.2017)。
3. Лаос – бананы [Электронный ресурс] // URL: <https://ru.actualitix.com/country/lao/ru-laos-banana-export.php> (参考日付 2.07.2017)。
4. Мировая биржа бананов. Banana Traders [Электронный ресурс] // URL: <https://fruitnews.ru/analytics/37240-banana-traders.html> (参考日付 2.07.2017)。
5. Спрос и предложение на банановом рынке [Электронный ресурс] // URL: <http://www.fxbananas.com/> (参考日付 2.07.2017)。
6. ФАО призывает страны усилить меры против болезни, поражающей бананы <http://www.fao.org/news/story/ru/item/224608/icode/> (参考日付 2.07.2017)。
7. Экспорт бананов: сравнительный анализ [Электронный ресурс] // URL: <https://ru.actualitix.com/country> (参考日付 2.07.2017)。
8. Bananas become Laos' top export earner [Электронный ресурс] // URL: <http://mefite.ice.it/CENWeb/ICE/News/ICENews.aspx?cod=76545&Paese=680&idPaese=680> (参考日付 2.07.2017)。
9. BananasinChina [Электронный ресурс] // URL: <http://www.bananalink.org.uk/sites/default/files/Bananas%20in%20China%202012.pdf> (参考日付 2.07.2017)。
10. Fair deal or ordeal? Enquiry into the sustainability of commercial banana production in the Lao PDR [Электронный ресурс] // URL: <https://acsd2016.cirad.fr/content/download/4367/33056/version/1/file/09h10-Fair+deal+or+ordeal+MANIVONG.pdf> (参考日付 2.07.2017)。
11. How sustainable is commercial banana production in Laos? [Электронный ресурс] // URL: http://rightslinklao.org/wp-content/uploads/downloads/2016/05/Banana_research_findings_-_PTT310316_E_Final.pdf (参考日付 2.07.2017)。
12. Small-scale land acquisitions, large-scale implications: The case of Chinese banana investments in Northern Laos [Электронный ресурс] // URL: https://www.iss.nl/fileadmin/ASSETS/iss/Research_and_projects/Research_networks/MOSAIC/CMCP_36-_Friis.pdf (参考日付 2.07.2017)。
13. Task force on Fusarium wilt Tropical Race 4 (TR4) [Электронный ресурс] // URL: <http://www.fao.org/economic/worldbananforum/fusarium-tr4/en/> (参考日付 2.07.2017)。
14. What's Behind Laos' China Banana Ban? [Электронный ресурс] // URL: <http://thediplomat.com/2017/04/whats-behind-the-china-banana-ban-in-laos/> (参考日付 2.07.2017)。